

ぼくらの自由研究

～川の地形と石～

令和5(2023)年7月15日(土)～令和6(2024)年3月3日(日)



川ってどうやってできる？

川がどうやってできるか、みなさんは知っていますか？今の川の姿は、自然の状態ではありません。多くの川は、護岸工事（岸をコンクリートなどで固める工事）などによって、一定の場所を流れていきます。しかし、人の手が加わる前は、川は大雨の時などに流れを変えながら、自由に動いていました。川が自由に動くことで、周りの地形も変化し、現在の地形ができたと考えられています。川はこのようにして、長い年月をかけて現在の地形をつくりました。そしてこれからも少しずつ流れを変え、新しい地形をつくっていきます。

本当かな・・・？実際に見たことがないから、想像ができないなあ。
よーし！川の流れによって、どのような地形ができるのか、実験をして調べてみよう！！



実験のようす



Tochigi Prefectural Museum
栃木県立博物館

〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-2
TEL: 028-634-1311 (代) FAX: 028-634-1310